

科目名	乳児保育 1（保育士必修）				
授業形態	講義	学年	1		
開講時期	2023 年度 前期	単位数	2		
担当教員	佐藤 友美				
内容および計画	【概要】 本科目は保育士資格取得に必要な必修科目である。0・1・2歳児の発達と保育を「保育所保育指針」及び「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」が示す乳児保育の3つの視点と1歳以上3歳未満児の5つの領域から具体的に学ぶ。 【到達目標】 (1) 「保育所保育指針」等の内容を踏まえて乳児保育の意義と目的、歴史的変遷及び役割を具体的に理解できる。 (2) 保育所、乳児院等多様な保育の場における乳児保育の現状と課題について具体的に理解できる。 (3) 3歳未満児の発育・発達を踏まえて、3歳未満児に応じた保育内容と運営体制について具体的に理解できる。 (4) 乳児保育における職員間の連携・協働について具体的に理解できる。 (5) 3歳未満児をもつ家族への支援の在り方や地域の関係機関との連携について具体的に理解できる。 【授業の展開方法】 事例や視聴覚教材（DVD）等を通して、子どもの発育・発達の姿や生活及び遊びの姿、保育者の関わり方、環境の構成、個人差の配慮、連携等を具体的に伝え、学生自身が考えるワークも盛り込む。				
1	「乳児保育Ⅰ」の導入 乳児保育の意義・目的、実施体制				
2	乳児保育の背景や歴史的変遷、子育て支援、地域や家庭とのつながり				
3	0・1・2歳児の子どもの主な発達特徴				
4	0歳児の保育内容について法令及び事例から読み取る				
5	1・2歳児の保育内容について法令及び事例から読み取る				
6	3歳未満児の生活と遊び、健康や安全、防災対策				
7	3歳未満児の生活の基本（食事・睡眠・排泄・着脱・清潔）				
8	3歳未満児の年齢ごとの遊びと遊具				
9	3歳未満児の年齢ごとの保育室での環境構成				
10	3歳未満児の計画・記録				
11	3歳未満児の計画・記録				
12	3歳未満児の保育における連携・協働（職員間）				
13	3歳未満児の保育における連携（保護者や地域の関係機関）				
14	保育者としての専門性と資質向上				
15	授業の振り返りと総括				
教科書					
タイトル		著者名	出版社	ISBN	発行年
『講義で学ぶ乳児保育』		小山朝子編著 亀崎美沙子 善本真弓	わかば社	9784907270285	2019
講義を聞くだけではなく、できるだけ参加型で楽しい授業をめざす。3歳未満児の素晴らしい力や子育て家族の喜びと苦悩が感じられる授業にしたい。					
参考書	※『0・1・2歳児の発達と保育 乳幼児の遊びと生活』 乳幼児の発達と保育研究会（著） 2022 年 ※授業中で配布するレジュメ。				
成績評価					

評価方法		割合(%)
予習課題（提出の有無）		30
授業中の取り組み		10
提出物の内容（リアクションペーパー等、理解度）		60
学習到達目標	内容および計画欄に記載	
先修条件	特になし	
実務経験	【実務経験有】 会津若松市にある保育園、認定こども園に長年勤務。現在は菅原こども園の主幹教諭を務めている。	
その他	特になし	